

## 神と軍勢

2012年11月18日 アシェル・イントレータ

神様の呼び名で最も目を引くもののなかに、יהוה צבאות - 「万軍の YHVH (訳注: 神様の名前を表すもの[主])」があります - イザヤ 6:3。現代の世の中では、神の軍事的な役割というと、理解しがたいものがありますが、いくつかの聖書的な見方をご紹介します。

- 神は地上および天上の軍勢の主権をおもちで、軍事戦略のエキスパートなのです - 詩篇 24:8。
- 御使いの軍勢は実在し、時々人間により目撃されています - II 列王記 6:17。
- 天の軍勢の総指揮官はイエシュア (イエス) ご自身です - ヨシュア 5:13-15。
- 総指揮官として、イエシュア (または将軍である御使いたちのひとり) はひとりで人間の軍勢のすべてを倒すことができる方なのです - イザヤ 37:36。
- 天の軍勢は、地上の軍隊が義なるリーダーに率いられているとき、それに同行し、義のために闘うことがあります - II サムエル 5:24。
- 霊的な世界では、神に従う良い御使いと反逆的な悪魔の使いたちとの闘いがあります - 黙示録 12:7。
- 良い御使いと悪魔の使いたちそれぞれは、軍隊的な階級制による序列があります - エペソ 6:12。
- 重要な戦略のひとつは、悪魔の使いの軍隊が分裂し、お互いに争うように祈るというものです - ルカ 11:17。
- 最終的に、その戦いは、イエシュアが天の軍勢を率いて降臨される、大いなる終わりの時の戦闘でクライマックスを迎えます - 黙示録 19:11。
- その軍勢が降りてくる時、地上にある悪の帝国の軍勢と戦います - 黙示録 16:14、16、19:19。
- それらの軍勢はイスラエルを攻撃するべく一致します。イエシュアは彼らと闘い彼らを滅ぼします。主は降臨し足をオリーブ山につけられます - ゼカリヤ 12:3、9、14:2~4、12。
- 時には、イスラエルと終わりの時に関する霊的闘争について理解が得られるよう特別に祈り、断食することが求められます - ダニエル 9:1、20-22; 10:2、12-14、20-21。
- 天の軍勢はわたしたちが祈り始めるその瞬間から (わたしたちの祈りが御心に沿ったものであるならば) 応答し始めます - ダニエル 9:23; 10:12。

最近のイスラエルとガザのミサイル攻撃から、時には霊的な戦いはこの世の戦場において現されることを思い起こしました。その戦いは、終わりの時に近づくほど、厳しさを増しているようです。神が、わたしたちに知恵を与え、わたしたちの祈りの戦略が神の意図しておられるものと合いますように。

## 拡大する主の統治

ドン・フィント

### 「その主権は増し加わり、…は限りなく」

これは神の御言葉であり、御言葉は常に正しいのです。いまでも神の主権は全地に前進し続けています。このことは政党、政府の形態や、人の命令によるものではありません。最も大いなる御国の前進というものは、ときに、圧政のかぎりをつくした政治体制において発生するのです。

(訳注:カナンの地に送られた 12 人の内の)10 人の斥候がおこなった報告に囚われないようにしましょう。彼らはありのまましか見ませんでした。カレブとヨシュアはありのまま(自然)を通して、超自然的なことを見たのです。彼らの報告には「しかし神は、」という言葉が散りばめられています。

イザヤの預言は、今までも成就し、また現在も成就し続けています。

**ひとりのみどりごが、… 生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。**

**主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。**

**その主権は増し加わり、その平和は限りなく、万軍の主の熱心がこれを成し遂げる。**

これこそが、わたしたちにとって最もすばらしい時で、思いきり生きて、愛に溢れ、(訳注:主と人に)仕えていくチャンス、そして暗闇が増していく中で光り輝くときなのです。

## 雲の柱

エディー・サントロ

皆様が困難な時期にあるイスラエルのために、特にイスラエル国防軍に仕えるメシアニックジューの兵士たちのため祈って下さっていることに、感謝致します。残念なことに昨日キリヤット・マラヒで、ガザから発射されたロケット弾がマンションに命中、3 名が死亡、5 人が重軽傷を負いました。

**ガザから発射されている全てのミサイルが一般市民の居住地に向けられているのです。今まで、住宅、工場、学校、ショッピングセンター、その他の民間施設に至るまでが標的とされ、爆撃されました。この民間居住地にむけた無差別攻撃は、イスラエルが行なっている入念に選択された軍事施設のみを標的とした、ピンポイント爆撃とは甚だしく異なっています。**

ヘブライ語でこのキャンペーンは「עַמּוּד הַעָנָן」と名付けられ、「雲の柱」という意味で、外国メディアによって間違って翻訳されている「防衛の柱」ではありません。この言葉は出エジプト記 14:19 から引用さ

れたもので、そこにはこう書かれています。「ついでイスラエルの陣営の前を進んでいた神の使いは、移って、彼らのあとを進んだ。それで、雲の柱は彼らの前から移って、彼らのうしろに立ち、エジプトの陣営とイスラエルの陣営との間に入った。」この軍事的キャンペーンの名称さえも、神がイスラエルに対し忠実であるという預言による宣言そのものなのです。

[注: 本日戦闘の第 3 日目における、イスラエル国防軍広報室による戦況報告は以下の通り、

イスラエル市民の死亡: 3 名

外傷またはショック状態で治療されているイスラエル人: 110 名

ガザから発射されイスラエルを爆撃したミサイル数: 300 発

「アイアンドーム」防衛システムにより迎撃されたミサイル数: 130 発

イスラエル空爆により攻撃されたガザの標的数: 340 箇所

ガザでのテロリスト死亡: 17 名

## 中国新政府

Compass Direct News より抜粋

中国は中国共産党中央政治局の新しい常務委員会を発足させました。ほとんどのニュースでは新しい委員会メンバーは、改革的というよりは、伝統的で正統派共産党員として知られている保守派です。

予想されていた通り、習近平が秘書的政治活動から中央委員会へ抜擢され党総書記、つまり最高指導者となりました。彼の所信演説で、教育と収入の向上、および政府内の腐敗の排除の必要性について述べました。

この 10 年に1度の変化は中国の8千万人のクリスチャン人口にとって大きな意味を持ちます。政府との複雑な関係の中をぐり抜けながらも、幸いなことに過去 20 年間はより開放的で寛容な環境で過ごすことができました。

[注: 中国で平和、正義と、福音に対する好意的な状況があるよう祈り続けましょう。]

## ネタネル・ハウス

どうぞ、ラヘルラヘルの新しい伝道アウトリーチ等が守られ、実を結びますようお祈りください。